

峡東圏域サービス事業所連絡会(児童部門) 事業所向け 自己評価表 (平成30年度版)

参考⇒放課後等デイサービスガイドライン「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」

事業所名 (石和授産園)

記入者氏名 (藤巻 勇二)

評価期間 (H31年 2月 1日 ~ 2月 15日)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか		○		放課後等デイサービスの部屋は狭いが、施設内の調理室・食堂や多目的室を適宜利用しながら活動を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			

	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインに合致した支援を基本に、当事業所の卒業後に向けた支援とのコンセプトを主眼において活動している。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			

	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当者なし。今後必要に応じて対応していく。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		支援学校や地域の学校（支援級等）と療育活動に関する情報共有を図っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			個別面談及び送迎時等を利用して、デイサービスでの様子を伝えると共に、ニーズの把握に努め胸痛理解を深めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		利用児の発達段階に応じて、様々な提案を行っている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者連携イベントを開催し、保護者同士の連携が図られるようにしている。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			「放課後等デイサービスたより」を毎月発行している。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	③⑤	個人情報に十分注意している	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか		○		保護者連携イベントに、GH 居住者やデイサービス出身者にも参加してもらったり、地域のイベントに参加している。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		法人策定のマニュアルに準拠。今後、それに基づきながら事業独自のマニュアルを策定していく予定。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		緊急時の対応等について、文書（地図）や口頭で説明している。今後、新規事業所にて実施していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		法人として身体拘束及び行動制限マニュアルを作成。放課後等デイサービスについては、それに準拠して対応することになっている。但し、現時点では該当者なし。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当者なし。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事例集の作成までには至っていないが、日々の打合せ時に情報を共有している。